

# 築上町有機液肥利用者協議会

(福岡県築上郡築上町)

## 活動の概要

- 資源循環型農業を地元消費者に理解してもらうため、福岡県エコ農産物認証を受けている、液肥栽培米“シャンシャン米「環」”を小中学校の給食で食べてもらう取組を行っている。
- 小学5年生には稲作体験を通じ、資源循環・栽培・発酵等について、更に理解を深める取組を行っている。
- 生産者と児童・生徒の交流給食を行うとともに、高齢者の配食サービスを行っている築上町社会福祉協議会に米を供給している。
- 液状堆肥は、主に水稻・麦・大豆・レタス・スイートコーン・ナタネ等で使用。町内3ヶ所の直売所で生鮮品または加工品として販売している。
- 地元養鶏農家に飼料用米を供給し、養鶏農家で発生する鶏糞は農地に還元し、出来た卵は直売所で販売されている。

## 背景・経緯

- 平成6年～：尿尿を原料にした液状堆肥（液肥）を製造するため、町内の農業者で組織する協議会を立ち上げ。大学の協力のもと、学校での米飯給食や循環授業等への取り組みに発展。
- 平成15年～：町の米を旧椎田町の全小中学校の給食に生産者が直接納入。町と協力し、給食の実施形態を全校自校式に変更、米飯給食を週5日に。同じ年から高齢者配食サービスにも米を供給。
- 平成22年～：JICA事業に参加し、中国やベトナムで液肥の利用指導と併せて循環授業を実施し地産地消の取組を紹介。



稲作体験



循環型農業について



生産者との交流給食